

第3回富山市総合計画審議会 議事録

日時：2016年5月18日（水）10:00～

場所：富山市役所 8階大会議室

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議事

- (1) 第2次富山市総合計画基本構想（案）についての諮問に対する答申（案）について
- (2) パブリックコメントにおけるご意見と本市の考え方について

委員

- ・ 基本構想（案）についてはこの通りでよい。パブコメの中で特に気になるのは有害鳥獣対策の意見。農作物への被害がこのままでは大変なことになる。「実行してください。」というのは適正に施策の管理をしてほしいということ。市だけでは解決できないので、県の施策もあるかと思うが、もう少し強く進めてほしい。

委員

- ・ 調整部会の検討された内容が書き振り等内容的にも反映されている。今回の計画は市民と行政の協働で取り組んで活動することが基本である。そのうえで、気づいた点として、P2、1 総括的事項「少子高齢化と人口減少への対応について」で、「若者に富山に住みたい、富山で子どもを育てたいと思ってもらえるよう・・・」とあるが、富山で働きたいという項目もぜひここに加えてほしい。
- ・ P3、1 総括的事項「地域の主体としての自覚と責任について」とあるが、市民がサービスの受け手ではなく、自らが主体的に取り組んでほしいという思いであるが、「責任」という言葉はやや強いのではないか。「役割」等もう少しソフトな感じがいいのでは。
- ・ 都市・環境部会は私が担当する部会ではないが、P4、2 個別事項「(2) 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】」に環境都市の枠組を使って、環境未来都市を目指す富山市についてどこかに反映すべきではないかと感じた。

委員

- ・ 活力・交流部会を担当しているが、文言等も含め、検討内容が反映されている。原案通りでよいと考えている。この後、個別計画等において施策が反映されていくことを期待している。

委員

- ・ 拝見して、いろいろな角度、立場から意見が出ていると感じた。これで進めていただければ。

委員

- ・ 人材・暮らし部会に参加しているが、このご意見をもとに話し合っていきたい。

委員

- ・ 全体的にはいいのではないか。一つ気になるのは、P3、総括的事項「富山市の魅力や強みを活かした展開について」の中で、できれば富山市の都市としての“素晴らしい都市景観を作っていく”というような目標も付け加えていただけたら。
- ・ 細かいことだが、モンドセレクション最高金賞が良質な水の証明になるのか。

委員

- ・ 先ほど宮田先生より「責任」という言葉は強いのではないかとのご意見があったが、市民の使命と責務、自覚を促していくということであれば、少し強くていいのではないか。
- ・ 市民というと一人一人の市民というイメージが強いが、地域社会をつくっていく主体としては企業も入るのでは。P3、1 総括的事項「地域の主体としての自覚と責任について」における市民は一人ひとりの市民を指すが、例えば P6、2 個別事項「(4) 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまちづくり」の市民は市民一人ひとりと記載されているが、企業も含めた市民なのではないか。

会長

- ・ 働き暮らしたい、景観という言葉は入れるべき。
- ・ 「責任」の言い方については役割分担でいいのでは。
- ・ 他の市では企業市民というものを定義している。富山市も官民あげての民の中には、一人ひとりの市民と企業市民がいるので整理していければ。
- ・ 環境について入れるとしたら、P5、2 個別事項(2)「④自然にやさしいまちづくり」の中で「豊かな自然に配慮した取り組みが大切である。」を「豊かな自然と環境に・・・」とするくらいがいいのではないか。

事務局

- ・ 宮田委員のご指摘の通り、環境未来都市について答申に盛り込まれていない。

委員

- ・ P3、2 個別事項「(1) すべての人が輝き安心して暮らせるまち」の中で、「・・・また企業などから講師を招くなど、より実践的な教育を実施するよう努められたい」とあるが、これは学校教育に対するものなのか、生涯学習にもあたるのかわからないので教えていただきたい。
- ・ また、文章の末尾に「努められたい」、「進められたい」、「検討されたい」等様々あるが、意味の強弱はあるのか。

会長

- ・ 1 番目の質問については「すべての人に」とあるように、学校教育の他、企業（生涯）教育も含め、すべての人に関わる。
- ・ 言葉の表現にレベル差はない。意識していないところだったが、少し表現を合わせる必要があるかもしれない。

委員

- ・ 水産資源への配慮が出ていない。

事務局

- ・ 構想案には入っている。

委員

- ・ 都市部の山間部という表現があるが、これに海岸部も含んでいるのか。

会長

- ・ 構想には具体的に水産資源等について触れている。
- ・ 重要な言葉について定義について用語集をつける予定である。

委員

- ・ 都市・環境部会に参加していたが、市民にも分かりやすい表現を心掛けていただきたいが、例えば P4、2 個別事項（2）「②コンパクトなまちづくり」の中で、コンパクトとあるが、「安全安心で持続性のある魅力的なまち」がコンパクトなまちであると考えている。“商業施設や公共施設等都市機能を集約する必要がある”等の文章を入れる必要があるのではないか。
- ・ パブコメについても議論をしていただきたい。資料「パブリックコメントにおけるご意見と市の考え方」P1、2 番目の意見に対する市の考え方で、「一方、小・中学校の再編を検討する際には・・・」とあるが、それには5番目の意見「全国学力テスト」にもつながっていく。学力テストについては市民からの賛否様々な声があるので、意見を

聞く必要があるのではないか。

- ・ 私自身は学力の質の向上は必要であると考えている。個々の小中学校が学力を競い合うような教育が必要なのではないか。富山県の教育の強さが、子供たちが最終学歴で富山の企業で働きたいということにつながる。
- ・ 富山大学には県内からの進学者も多く、地元への就職も多い。一人ひとりの子どもたちが富山で質の良い教育を与えられているという認識を持つことが重要。

委員

- ・ P5、2個別事項(2)「④自然にやさしいまちづくり」の中で「都市部から山間部まで」とあるが、P4、P5、2個別事項(2)「①人にやさしい安心・安全なまちづくり」の中では「海岸部から山岳部(山間部)まで」とある。また、P5、2個別事項(2)「②観光・交流のまちづくり」では富山湾(海)からアルプス(山間部)という表現があるので、「④自然にやさしいまちづくり」の中で「都市部から山間部まで」は「海から山間部」としてはどうか。

会長

- ・ 要望等については市の方で検討いただきたい。またご意見についてもペーパー等でいただきたい。今月末に市長に答申したい。

以上